

# 愛知工科大学・大学院

## 愛知工科大学自動車短期大学

### 学生募集停止に関するご質問(FAQ)

---

Q1. なぜ学生募集を停止することになったのですか。

A1.

近年の少子化の進行に伴う 18 歳人口の減少や社会的環境の変化により、愛知工科大学・大学院および愛知工科大学自動車短期大学においては、志願者数の減少や定員充足率の低迷が継続しておりました。こうした状況を踏まえ、教育内容の見直しや各種改善策に取り組んでまいりましたが、中長期的に安定した教育運営を継続することが困難であると判断いたしました。

在学生の皆様全員を卒業まで責任をもって導くという、高等教育機関としての責任を果たすため、学校法人電波学園の理事会において慎重に審議を重ねた結果、学生募集の停止を決定いたしました。

---

Q2. なぜこの時期に公表したのですか。

A2.

学生募集の継続を前提として直近年度の入学者数の確定を待ち、今後の教育・運営体制について複数の検討とシミュレーションを行ってまいりました。その結果、この時期での公表に至りました。

---

Q3. 学生募集停止とは、大学・短期大学がすぐに閉学することですか。

A3.

いいえ、学生募集停止は、新たな学生の入学は行わないという決定であり、**在学生の皆様の教育を途中で終了するものではありません**。在学生の皆様については、卒業に至るまで、これまでどおり教育・指導および学生支援を継続してまいります。

---

Q4. 学生募集は、いつまで行われますか。

A4.

学生募集の停止時期は、課程ごとに異なります。各課程の募集停止時期は、以下のとおりです。

- ・愛知工科大学 1 年次入学  
令和 8 年度入学生を最後に、  
令和 9 年度以降の学生募集を停止します。
- ・愛知工科大学 3 年次編入学  
令和 10 年度入学生を最後に、  
令和 11 年度以降の学生募集を停止します。
- ・大学院 博士前期課程  
令和 9 年度入学生を最後に、  
令和 10 年度以降の学生募集を停止します。
- ・大学院 博士後期課程  
令和 8 年度入学生を最後に、  
令和 9 年度以降の学生募集を停止します。
- ・愛知工科大学自動車短期大学  
令和 8 年度入学生を最後に、  
令和 9 年度以降の学生募集を停止します。

なお、現在在籍している学生の皆様につきましては、卒業に至るまで、教育・指導および進路支援を含め、これまでと変わらず適切に対応してまいります。

---

**Q5. 在学生の授業や学生生活、資格取得への影響はありますか。**

**A5.**

在学生の皆様が安心して学業を継続できるよう、授業、学生生活、就職・進学支援等については、これまでどおり万全の体制で対応いたします。卒業に必要な科目を確実に修得できるよう、教育課程（カリキュラム）も適切に維持してまいります。

---

**Q6. 就職活動や進路に不利になることはありませんか。**

**A6.**

学生募集停止を理由として、在学生の皆様が就職や進学において不利益を被ることのないよう、これまでと同様に、きめ細かな進路支援を行ってまいります。

---

**Q7. 授業料が変更されることはありますか。**

**A7.**

授業料を含め、学納金につきましては、現行から変更することはありません。

---

**Q8. 奨学金は引き続き利用できますか。**

**A8.**

現在在学している学生の皆様につきましては、これまでと変わりなく日本学生支援機構（JASSO）の奨学金を利用することが可能です。

修学支援新制度（給付奨学金）の対象者についても同様です。

---

**Q9. 卒業後の卒業証明書や成績証明書は発行されますか。**

**A9.**

在学生の皆様が卒業されるまでの間は、これまでどおり大学・短期大学にて対応いたします。

また、将来的に閉学となった場合においても、卒業証明書や成績証明書等の発行が滞ることのないよう、学校法人電波学園において責任をもって対応する体制を整えてまいります。

---

**Q10. 在学中に他大学・他短期大学へ転学することはできますか。**

**A10.**

原則として、本学での卒業を前提に、大学・短期大学として責任をもって教育・支援を行ってまいります。ただし、個別の事情や希望がある場合には、相談のうえ、可能な範囲で情報提供等を行います。

---

**Q11. 募集停止後の入学を検討していた受験生への対応はありますか。**

**A11.**

本学への進学を検討されていた皆様には、ご不便をおかけいたします。本決定につきましては、何とぞご理解賜りますようお願いいたします。

---

**Q12. 校友会は今後どうなりますか。**

**A12.**

校友会の今後の運営につきましては、改めて同窓生の皆様に、書面やホームページ等でお知らせする予定です。

---

**Q13. (留学生の方)在留資格の更新に影響はありませんか。**

**A13.**

在学中に在留期間の更新が必要な場合には、関係法令に基づき、必要な証明書の発行等を含め、適切に対応いたします。

2026年5月1日および5月9日実施

父母等・保証人の皆様向け説明会における追加のご質問(FAQ)

---

**Q1. 授業料納入後の5月1日に発表されたのはなぜですか？発表が遅いのではないですか？**

**A1.**

学生募集停止については、令和8年4月25日開催の理事会において正式に決定されました。その後、学園内および大学内での諸調整や学生・保護者・教職員の皆様への周知方法の検討を行いました。また、ゴールデンウィーク期間中で説明会等の開催が難しい状況であったことも踏まえ、混乱を最小限に抑えるため、5月1日に公表いたしました。何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

---

**Q2. オンライン説明会を実施しないのはなぜですか？**

**A2.**

説明会の開催にあたっては、ご家庭ごとのインターネット環境や利用可能な時間帯の違いにより、オンラインでの参加が難しい方がいることを考慮し、対面で実施することとしました。なお、説明会に参加できない方にも、いつでも内容をご確認いただけるよう、Webポータルに学長メッセージ動画を掲載しておりますので、ご覧ください。

---

**Q3. 学生数が減少すると、教員数も減ってしまうのですか？**

**A3.**

学生数の推移を踏まえながら適切な教員配置を行い、教育の質を維持できるよう努めてまいります。なお、必要に応じて教員の補充も行い、学生の皆さんの学修に支障が生じないよう対応します。

---

**Q4. スクールバスや学生食堂は利用できなくなりますか？**

**A4.**

スクールバスおよび学生食堂につきましては、学生の皆さんの学修環境や利便性に配慮し、できる限り継続して利用できるよう努めてまいります。

---

**Q5. 売店や学生食堂など、学生生活に関わる変更がある場合は事前に知らせてもらえますか？**

**A5.**

売店や学生食堂をはじめ、学生生活に影響する変更が生じる場合は、できる限り早い段階で、Webポータルや大学ホームページ等を通じてお知らせします。

---

**Q6. 各種証明書の発行は今後どうなりますか？**

**A6.**

各種証明書の発行については、在学中および卒業されるまでは大学において対応します。大学閉校後は、学校法人において引き続き対応します。

---

**Q7. 学生寮は今後も利用できますか。継続方針を明確に示してほしいです。**

**A7.**

学生寮については、在学生在が安心して学生生活を送ることができるよう、今後も継続して運営していく方針です。

なお、運営に関する重要な変更が生じる場合には、学生の皆さんの生活への影響を十分に考慮し、事前にお知らせするとともに、必要な説明や相談の機会を設けます。

---

**Q8. 「これまでどおり教育・指導および学生支援を継続」とのことですが、「これまでどおり」とは具体的にどのようなことですか？**

**A8.**

「これまでどおり」とは、本学が文部科学省に届け出た教育課程（カリキュラム）および教育内容を、学生の皆さんが卒業するまで変更することなく継続することを意味しています。

加えて、本学の特色である少人数教育を活かし、学生一人ひとりの状況や学修の進捗に応じた、より丁寧できめ細かな教育・学生支援を行ってまいります。

---

**Q9. 将来閉校する大学を卒業することによって、就職活動で不利になったり、企業の採用意欲が低下したりすることはありますか？**

**A9.**

本学では、学生の皆さんが卒業するまで教育課程や教育内容を維持してまいりますので、企業との就職支援体制や求人への受入れについても、これまでどおり継続されるものと考えています。また、企業への説明も実施してまいります。

また、現在においても企業からは本学で学ぶ工学系人材への期待の声をいただいております、学生募集停止による求人への大きな影響は確認されていません。

さらに、就職活動に不安を抱える学生や進路選択に悩む学生に対しては、個別相談や求人紹介、応募支援など、これまで以上にきめ細かな就職支援を行ってまいります。

---

**Q10. 編入学を希望する場合、支援は受けられますか？(大学の学生)**

**A10.**

はい。編入学を希望する学生に対しては、個々の希望進路や状況に応じて支援を行います。

編入学を検討している場合は、担任や卒業研究指導教員にご相談ください。進学先の選択や受験準備などについて、学生一人ひとりの状況に応じた助言や支援を行います。

---

**Q11. 現在の研究室や研究体制は今後どうなりますか？(大学の学生)**

**A11.**

在学生の皆さんが卒業まで安心して研究活動を継続できるよう、現在の研究室および研究体制を維持していく考えです。

大学として、在学生の研究活動や卒業研究に支障が生じないよう必要な環境を確保し、研究指導や研究設備についても適切に維持してまいります。

---

**Q12. 3年次編入学による1級自動車整備士養成課程への進学への機会は、今後も確保されますか？(短期大学の学生)**

**A12.**

はい。3年次編入学による1級自動車整備士養成課程への進学への機会は、在学生在が対象となる期間において確保されています。

また、進学に向けた受験指導や学習支援についても、これまでと同様に実施し、学生の皆さんが安心して進路選択できるよう支援してまいります。

---